

小牧市図書館業務委託プロポーザル実施結果

小牧市図書館業務委託プロポーザル審査委員会を設置し審査を行った結果、最優秀者として株式会社図書館流通センターを選定した。

1. 審査結果

最優秀者	株式会社図書館流通センター 代表取締役 谷一 文子
------	------------------------------

2. 審査日程

項 目	日 程
実施要領の公告	令和 7 年 9 月 12 日（金）
質疑受付	令和 7 年 9 月 12 日（金）から 令和 7 年 9 月 26 日（金）まで
質疑回答	令和 7 年 10 月 10 日（金）
参加表明書等の提出期限	令和 7 年 10 月 31 日（金）
審査（プレゼンテーション、ヒアリング）	令和 7 年 11 月 21 日（金）
結果発表（公表・通知）	令和 7 年 12 月 10 日（水）

3. 審査委員会

区分	役職	氏名
委員	小牧市立図書館協議会会長	家 禰 淳 一
委員	こども未来部長	川 尻 卓 哉
委員長	教育部長	矢 本 博 士
委員	教育部次長	岩 本 淳
委員	図書館長	坪 井 麻 紀

4. 評価基準

評価項目	評価事項	配点(点)
1 業務実績	業務実績	10
2 業務体制	統括責任者の配置の考え方	10
	有資格者数	
3 業務実施方針	運営基本方針	45
	利用者対応に係る方針	
	研修方針・体制	
	個人情報保護方針・体制	
	人員配置計画	
	書架整理・資料整理等の考え方	
	各館(室)で開催するイベント	
	その他提案事項	
4 コスト	見積価格は経済的か	20
5 プレゼンテーション	業務の理解度と取組意欲、質疑応答、総合評価	15
合 計		100

5. 審査の経緯

令和7年9月12日に本件公告及び実施要項等を公表し、同年10月31日までに参加表明書等の提出があった1者について、審査への出席を要請した。

審査では、参加者によるプレゼンテーション及び各審査委員によるヒアリングを行った。

審査委員会では、その内容に対する評価と、参加者の能力等に対する客観的評価を合わせた結果を踏まえ、最適な者(最優秀者)1者を選定した。

審査出席要請者

参加者名	代表者氏名
株式会社図書館流通センター	代表取締役 谷一文子

6. 講評及び総評

(1) 講評

最優秀者 株式会社図書館流通センター

株式会社図書館流通センターは全国の図書館で豊富な業務受託実績を有しており、その蓄積されたノウハウが企業内で共有されていることから高い対応力が期待できる。また、当館における業務経験も長期に渡り、具体的業務を熟知しているだけでなく、本市が目指す図書館像についても深い理解が見受けられる。

このような安定した業務体制に加え、各種イベントの開催を提案するなど主体的な姿勢が評価され、最適な者として選定に至った。

(2) 総評

本プロポーザルは、本市における図書館業務を委託するにあたり、公共図書館運営に必要な専門的能力と経験を有し、効率的で質の高いサービスを提供することが可能な事業者を選定するために実施した。

参加表明は株式会社図書館流通センターのみであったが、その提案内容が本市図書館の理念や方針を的確に捉えた優れたものであったため、本プロポーザルの目的を十分に達成できると判断し、同社を最優秀者として選定した。

同社におかれては、社会情勢や利用者ニーズの変化に対応しつつ、一人ひとりのウェルビーイングの実現を目指し、社会教育の拠点として図書館がその役割を果たすことができるよう、柔軟かつ積極的な姿勢で業務に尽力されることを期待する。加えて、その遂行に必要な人材の確保及び育成に引き続き注力されることを要望する。